

# 平成24年度第4回川崎市議会定例会提出議案資料

## 議案第238号

川崎駅北口自由通路等整備工事委託等契約の締結について

【まちづくり局】

## 川崎駅北口自由通路等整備事業に関するJR東日本との施行協定締結に向けた合意事項等について

## I 川崎駅北口自由通路等整備事業について

## 1 背景

- 川崎駅周辺地区は、「川崎駅周辺総合整備計画」に基づき、平成21年に川崎駅西口駅前広場の再編整備、平成23年3月に、川崎駅東口駅前広場の再編整備を実施した。
- 北口自由通路は、川崎駅周辺総合整備計画の基本施策である「回遊性の強化」と「交通結節点整備」に資する事業として整備が位置づけられている。

## 2 これまでの経緯

- 平成22年1月：整備形態、費用負担等についてJRと「基本覚書」を締結した。
- 平成23年7月：概略設計に基づき詳細設計に着手した。
- 平成24年8月：都市計画決定及び県の都市計画事業認可を取得した。

## 3 整備目的

JR川崎駅へのアクセス性の向上と東西自由通路の混雑緩和、駅東西の利便性・回遊性等の向上を図るため、北口自由通路と新たな改札口の整備を推進する。

## 4 計画概要

- JR川崎駅の東京寄りに、「北口自由通路」を整備するとともに、新たな改札口となる「北改札」を整備する。また、併せて東西自由通路の東京側に「中央北改札」を整備する。なお「中央北改札」については、工事期間中の混雑緩和を図るため、先行的に整備するものとする。

## 5 整備概要

(1) JR東日本との施行協定範囲（自由通路等のうち線路上空部及び東側デッキ等）

- 「自由通路整備事業」、「駅改良事業」、「関連事業」

(2) 川崎市等施行範囲（自由通路のうち西側デッキ及びアゼリア接続屋根等）

- 北口自由通路（西側デッキ及びラゾーナ接続デッキ部等）
  - ・工事延長約115m（ラゾーナ内デッキを含む）、有効幅員5～10m
  - ・エレベーター3基、エスカレーター（上・下各2基）の整備
  - ・川崎駅西口北バス乗場及びラゾーナ川崎プラザとの接続

○アゼリア接続屋根等

- ・地下街アゼリアへの接続エレベーター1基及び歩行者動線上への屋根設置

※その他、市行政サービス施設等機能の導入予定（東京側JR店舗内（約100㎡））

## 6 整備スケジュール

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
北口自由通路等整備事業	手続等	都市計画決定 用地取得	都市計画決定 用地取得	都市計画決定 用地取得	都市計画決定 用地取得	都市計画決定 用地取得	都市計画決定 用地取得	都市計画決定 用地取得
	JR施行		▼JRとの「施行協定」締結				北口自由通路・北改札開業 中央北改札先行開業	全面開業
	川崎市等施行						西側デッキ完成	
	アゼリア接続屋根等		基本設計		詳細設計	工事		

## II JR東日本との施行協定に定める主な合意事項

## 1 工事の期間

平成24年12月～平成30年3月（平成24年12月に施行協定締結を予定）

## 2 工事の内容

- 「自由通路整備事業」：川崎駅北口自由通路整備に関する事業（西側デッキを除く）
  - 工事延長 約115m
  - 有効幅員 10m
  - 附带施設 エレベーター1基、エスカレーター（上・下各1基）
- 「駅改良事業」：新設コンコース（トイレ、エレベーター3基、エスカレーター（上・下各3基）を含む）
  - 改札口（北改札、中央北改札、中央南改札（改修））
- 「関連事業」：上記事業と併せてJRが実施するJR店舗施設に関する事業

## 3 費用及び負担

平成22年1月に締結した「基本覚書」の考え方に基づき、次のように費用を負担する。

総額	川崎市負担	JR負担
約190億円	約94億円	約96億円

## 4 その他

財産の帰属及び管理について

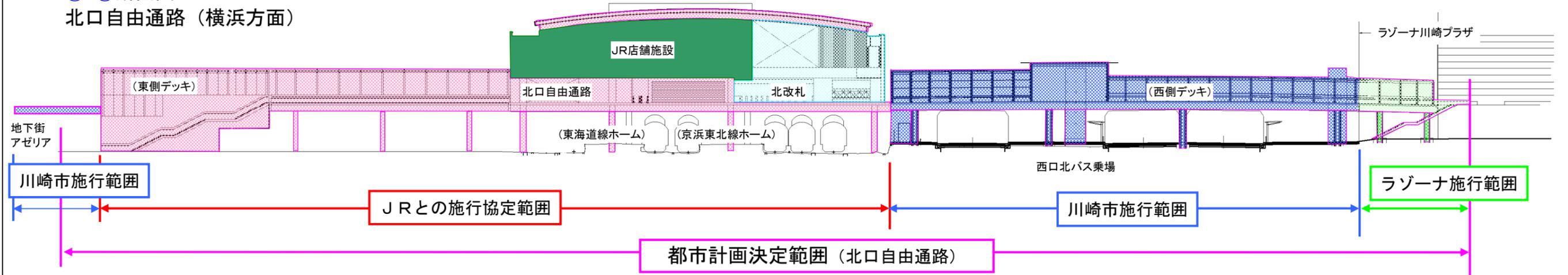
〔北口自由通路については原則として川崎市財産とする。また、財産の帰属に応じて各々の費用負担により保守管理を行うものとする。〕



■ 断面図

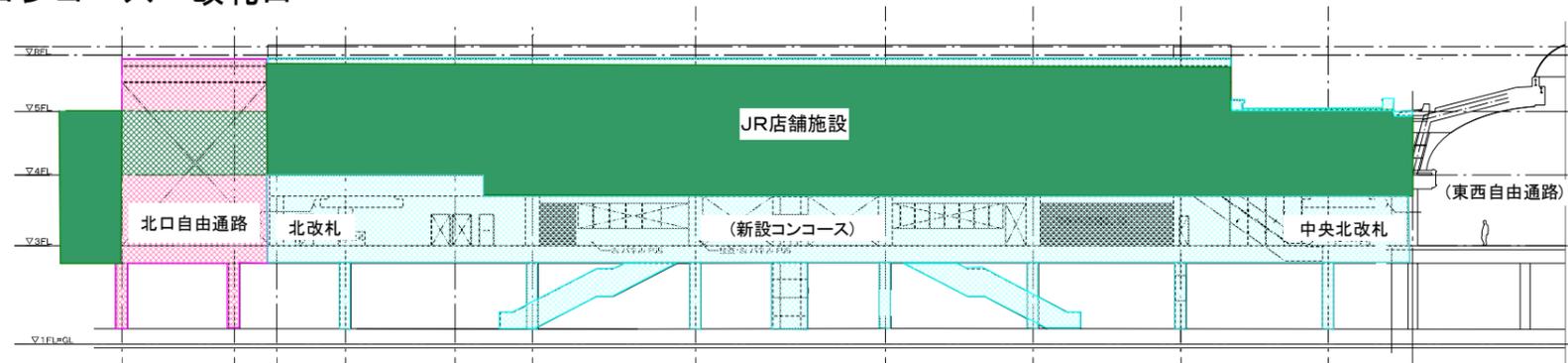
<①-①断面図>

北口自由通路（横浜方面）



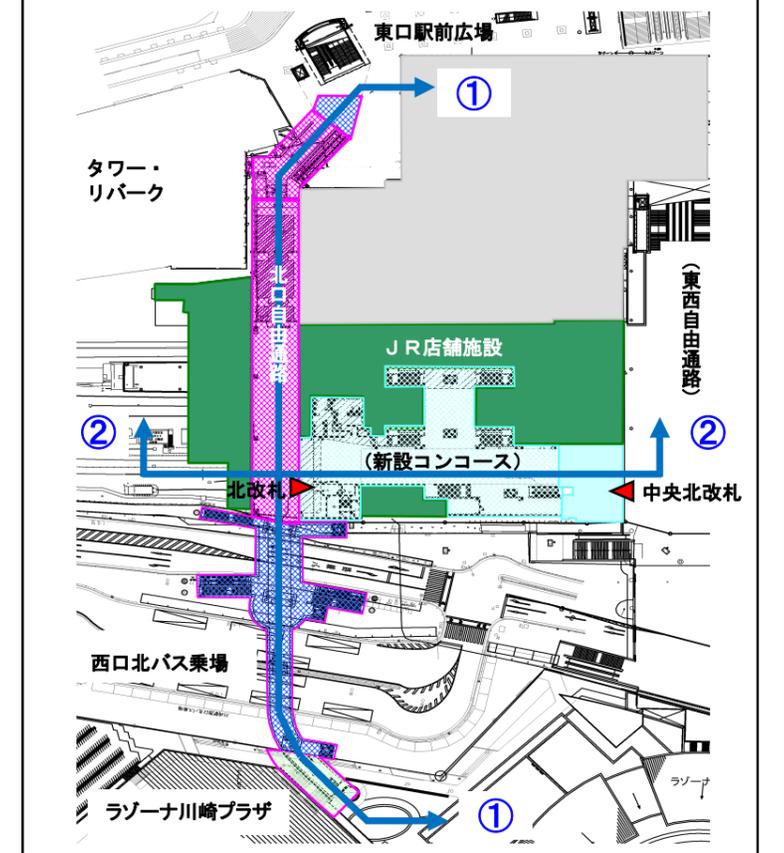
<②-②断面図>

新設コンコース・改札口



<凡例>

- 北口自由通路（JR施行協定範囲）
- 北改札・中央北改札・新設コンコース（既存施設の改修含む）
- JR店舗施設



■ 整備イメージパース



【東口駅前広場から  
北口自由通路をみたイメージ】



【北改札付近のイメージ】



【新設コンコースのイメージ】

※ この断面図・イメージパースは、現段階における整備概要であり、関係者との今後の協議・調整によっては、変更が生じる可能性があります。